

(別添 7)

令和 2 年度（西暦 2020 年度）持続的生産強化対策事業のうち農作業安全総合対策推進事業
（都道府県段階での農作業事故情報の分析）
事業評価票

事業実施主体名 （協議会及び代表者）	沖縄県農業機械士協議会	
事業費（円）	422, 240 円（うち国費 422, 240 円）	
具体的な取組内容	県内で発生した農作業事故のうち、事故情報の残っている令和 4 年度以降のデータを整理し、農業者へ対する農作業安全啓発活動を行う。	
成果目標の 達成状況	成果目標	達成状況
	（１）事故の実態等を踏まえ、協議会として重点的に啓発すべき事項、対象者及びそれらに対応した構成員となっているかを検討する。	適切に検討されている ・ 検討が不十分である 【コメント】 事故の発生状況を分析することで、県内での事故発生傾向を明らかにした。
	（２）（１）の内容を踏まえ、次年度以降の取組内容及びそれに係る構成員の役割分担を検討する。	適切に検討されている ・ 検討が不十分である 【コメント】 地区段階・県段階での農作業安全対策講習会で活用していく。
	（３）（独自に設定した成果目標がある場合に記載）	（成果目標に見合った達成状況の有無を記載） －
総合所見	実施予定であった取組のうち現地における事故分析は行えなかったものの、データの分析は適切に行うことが出来た。今後とも農作業安全の推進が図れる体制が取られている。	